



バリアフリートイレ 内観

伊佐市まごし温泉

バリエーション豊かなお風呂を楽しめ
"憩いのひととき"を過ごせる温浴施設

地域住民に親しまれてきた集いの場が、新しい温浴設備を備えた施設として装いも新たにオープン。段差の少ないバリアフリー設計になった館内のトイレには、洗浄水量の切り替えて断水時も使用可能な災害配慮トイレ「レジリエンストイレ」を設置している。



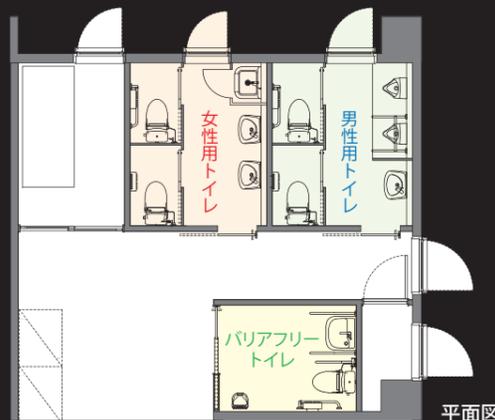
外観全景

DATA

施主：伊佐市
設計施工：林建設・川幸産業・畠中設計
特定建設工事共同企業体
所在地：鹿児島県伊佐市菱刈前目711-1
竣工：2020年4月

商品情報

<一般トイレ>
レジリエンストイレ : BC-P112SA・DT-PB150CH
暖房便座 : CF-18ALP-K
大便器、シャワートイレ : BC-ZA10S・DT-ZA150E、CW-EA21QC
小便器 : U-A51AP
洗面器、自動水栓 : L-132AG、AM-200CV1
<バリアフリートイレ>
レジリエンストイレ : BC-P112SA・DT-PB150CH
暖房便座 : CF-18ALP-K
洗面器、自動水栓 : L-365APR、AM-211CV1
はね上げ式手すり、L型手すり : KF-471EH70J、KF-920AE70D12J
ベビーキープ : AC-BK-F62
<洗面脱衣室>
洗面器、自動水栓 : L-536FC、AM-200V1
<玄関>
外装床タイル コンテII : IPF-300/CON-2、IPF-300/CON-10



平面図

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。
(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

トイレ入り口まわり、エントランスホール



様々な来館者を想定し、バリアフリーに配慮した館内。トイレの入り口には出入りのしやすい引戸を採用。エントランスホールにも段差を作らず、安心して靴の脱ぎ履きが行えるよう椅子も備えている。

お施主様の声

伊佐市は周りが山に囲まれた内陸盆地のため、気温の寒暖差が大きい市です。そのため本施設には外断熱を採用しました。また外観は地域に馴染む蔵をイメージしたデザインとし、天井の一部と受付のカウンターには市木である伊佐檜を用い、入り口の段差を無くすなどバリアフリーにも配慮しました。

本施設は災害拠点施設ではありませんが、多くの方が利用する温泉施設であり、デイサービス施設と避難所が隣接しています。これらの施設内に災害時に利用出来るトイレがなく、本施設の計画時に災害配慮トイレ/レジリエンストイレを紹介していただいたこともあり、災害時にトイレで困らないようにするために、本施設でのレジリエンストイレ採用を決めました。災害時にも通常使用しているトイレをそのまま使用できる点を魅力に感じています。

伊佐市役所

男性用トイレ



断水時には洗浄水量を5Lから1Lに切り替えられるレジリエンストイレを設置。災害時でも普段と同じ場所で同じようにトイレを使用することができる。

女性用トイレ



窓からの自然光で明るい室内。壁付式の洗面器でスペースの効率を高めている。

バリアフリートイレ



十分なスペースにゆとりと機器を設置した室内には各種手すりを完備。

洗面脱衣室、浴場



ベッセル式の洗面器には非接触で衛生的な自動水栓を設置。断水時には浴槽内のお湯をトイレの洗浄用水へ転用することを想定している。

菱刈総合保健福祉センター(まごし館)



避難所に指定されている「菱刈総合保健福祉センター(まごし館)」が隣接。